平成３０年８月２２日

関連団体　各位

資源エネルギー庁

資源・燃料部石油流通課

【お知らせ】災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な

燃料備蓄の推進事業費補助金の募集について

資源エネルギー庁では避難所や病院等の社会的重要インフラ等への燃料備蓄を推進すべく、石油タンク等の設置を支援しております。

災害時において、道路等が寸断した場合に、ガソリンスタンドなどの供給側の強靭化だけでは燃料供給が滞る可能性があることから、避難所や避難困難者を抱える病院や福祉介護施設等においても自家発電設備等を稼働させるための燃料を「自衛的備蓄」として確保することは、災害時の業務継続を確実にする有効な方策です。

燃料備蓄のための石油タンク設置、自家発電設備の導入に向け、本事業のご活用を是非ともご検討ください。

○事業概要について

　平成30年度予算額：1.2億円　※予算上限に達した時点で公募を締め切ります。

　補助率：中小企業1/2、その他1/2

　補助上限：タンクのみ1,000万円、タンク及び発電機等1,500万円

　※平成31年度については、現在検討中です。

○募集期間について

　平成30年度事業：（３次公募）8月31日（金）まで

　※４次公募も予定しております。

○応募方法、お問合せ等について

　以下のURLから募集要件、お問合せ先等をご確認ください。

　執行団体：一般財団法人エネルギー総合工学研究所

　<http://www.iae.or.jp/fy30-sekiyu3rd/>